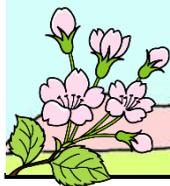


令和6年度

東明小だより

令和6年4月8日
第1号



笑顔と元気 合言葉は、(す)すんで・(な)かまと・(お)わりまで

校長 吉田 尚子

暖かい春の陽ざしの中で、東明小学校の新年度が始まりました。お子様のご入学並びにご進級、誠にありがとうございます。職員一同心よりお祝い申し上げます。

今年度も東明小学校は、「一人一人の笑顔が輝く 東明小学校」をめざして、学校の教育目標「かしこく心豊かで たくましい子」の育成に向け、教育を推進していきます。そのために、学校では次の三つを大切にしています。

1 命を大切にすること

災害や紛争等で多くの命が失われる報道が、最近多く聞かれます。自分の命だけでなく、周りの人の命も大切にすることが必要です。また、困ったことや悩みがあれば、すぐに相談できる体制をさらに強化し、心の教育の充実を学校でも図っていきます。



2 めあてをもつこと

子どもたちは、日々多くの成功や失敗を繰り返しながら成長しています。目標や方法を工夫した積み重ねが、子どもの力となり、成長に大きな効果があると考えます。どんなことでもよいので、自分が頑張ろうとすることにめあてをもち、挑戦できるよう支援をしていきます。

3 宝物をつくること

「東明小のじまん(宝物)」をはじめとして、学級や個人のじまん(宝物)づくりに取り組みます。取組を通して、仲間と力を合わせる喜びや、子どもたちの自己肯定感や自己有用感を高めていきたいと考えています。



I CTの効果的活用や地域との連携、教科担任制の拡充等、今までの取組を大切にしながら、一人一人の可能性を伸ばすために、今年度も新たな挑戦も行っていきます。

東明小学校は、多くの保護者や地域の皆様が子どもの教育に深く関わっていただいている伝統校です。これからも、学校・家庭・地域が願う子ども像を共有し、それぞれの役割を連携しながら果たすことで、学校が誰にとっても安心安全で、「笑顔の学校」となるよう、職員一同、精一杯取り組んでまいります。ご支援よろしくお願い致します。